

## 序章 事業の目的と概要

### 序-1 事業の目的

本事業では、三遠南信地域における官民連携組織（三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA））と地域内の高等教育機関等との連携・協働を図りながら、平成 23 年度に設定した次世代社会基盤創造分野を対象に、人財資源の活用とその定着を促すための事業活動について、産・学・官・金の連携によって推進することを目的とする。

#### **■地域戦略の推進体制整備■**

（大学等高等教育機関と経済界・行政の連携による推進体制の整備）

##### ①（仮称）三遠南信大学シンポジウム・人財育成円卓会議の開催

※「三遠南信地域産学官人財育成円卓会議」の開催

##### ②大学連携検討会議の開催

※「三遠南信地域大学連携検討会議」の開催

（地域戦略推進にかかる支援基盤の整備）

##### ③地域の将来的な人財シナリオに対応し、地域経営者が求める人財づくりに対応した大学及び地域の支援基盤づくりについて、地域企業の人事担当者、大学の就職担当者等から構成される研修会（「大学・経済界人財開発セミナー」）を開催し、対応するプログラムを整備する。

#### **■地域戦略の実施■**

（次世代社会基盤創造人財の育成プログラムの開発）

##### ①地域経済を担う人材に着目し、人材開発の源である大学(学生)を対象として、経済界が求めるような学生の育成と地域定着化を図るためのパイロット事業（「人財育成パイロット事業」）を実施する。

## 序-2 事業の概要

### (1) 大学等高等教育機関と経済界・行政の連携による推進体制の整備

#### 1) 三遠南信地域産学官人財育成円卓会議の開催

三遠南信地域では、三遠南信地域連携ビジョンを基に、地域内の16大学学長による『三遠南信大学フォーラム』の設置を検討しており、次代の地域を担う人財の育成について検討協議するほか、平成23年10月24日には「三遠南信地域大学シンポジウム」を開催した。

こうした背景からシンポジウムの発展形として、全16大学をコアメンバーとして、行政、産業界を加えた産学官による「三遠南信地域産学官人財育成円卓会議」を開催した。

- ・日時 平成25年2月1日 14:00～17:00
- ・会場 ホテルクラウンパレス浜松4階「芙蓉」
- ・主催 三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）
- ・参加者 表-1に示したとおり
- ・プログラム 表-2に示したとおり

■表-1 三遠南信地域大学産学官人財育成円卓会議の参加者（敬称略）

	機関名・参加者名	
大学	愛知大学 学長	佐藤 元彦
	愛知工科大学 学長	安田 孝志
	飯田女子短期大学 学長	高松 信英（学長補佐 川上恒夫）
	静岡大学 学長	伊東 幸宏（副学長 理事 柳澤正）
	静岡産業大学 学長	三枝 幸文
	静岡文化芸術大学 学長	熊倉 功夫
	静岡理工科大学 学長	荒木 信幸
	豊橋技術科学大学 学長	榊 佳之（副学長 寺嶋一彦（欠席））
	豊橋創造大学 学長	伊藤 晴康
	浜松大学 学長	中村 正義
	浜松学院大学 学長	雨宮 正一（地域共創センター長 佐藤克昭）
光産業創成大学院大学 学長	加藤 義章（リエゾンセンター長 江田英雄）	
地域 企業	浜松信用金庫 理事長	御室 健一郎（欠席）
	聖隷福祉事業団 理事長	山本 敏博
	(公財)浜松地域イノベーション推進機構 理事長	津田 紘
	イシグロ農材(株) 代表取締役社長	石黒 功
	(株)サーラコーポレーション 代表取締役社長	神野 吾郎
自治 体	多摩川精機(株) 代表取締役社長	萩本 範文
	SENA会長 浜松市長	鈴木 康友
	SENA副会長 豊橋市長	佐原 光一（副市長 堀内一孝）
	SENA副会長 飯田市長	牧野 光朗
	SENAアドバイザー 愛知大学 教授	戸田 敏行
オブ ザー バー	国土交通省 国土政策局広域地方政策課 調査員	堀田真悟、研修員 木本賢人
	文部科学省 高等教育局専門教育課 課長補佐	児玉大輔、専門官 杉江達也
	経済産業省 中部経済産業局産業人材政策課 課長	中島真一郎
	関東経済産業局産業人材政策課 課長補佐	鷲津久美子

■表-2 プログラム

1. 開会	
2. 挨拶 SENA会長	鈴木康友 浜松市長
3. 趣旨説明	
(1) 目的と全体像	SENA事務局長 金原 栄行
(2) 国の円卓会議の状況について	文部科学省高等教育局専門教育課 専門官 杉江 達也氏
※国の円卓会議についての補足説明	新日本有限責任監査法人 大久保 和孝氏
(3) 三遠南信地域の人財育成の状況	SENA事務局長 金原 栄行
4. 意見交換会	
コーディネーター	: SENAアドバイザー 愛知大学 教授 戸田敏行氏
パネリスト	: 11大学、5企業、3自治体 (詳細は表-1 参照)
5. 取組方針 SENA会長	鈴木康友 浜松市長
6. 閉会	

2) 大学連携検討会議(三遠南信地域大学連携検討会議)の開催

次世代社会基盤創造分野における人財育成事業の推進、大学フォーラム設置の検討及び「三遠南信地域産学官人財育成円卓会議」の開催に向けた検討を行うため、三遠南信地域内の7大学の学長などにより構成したメンバーによる三遠南信地域大学連携検討会議を開催した。

■表-3 三遠南信地域大学連携検討会議 (敬称略)

氏名	所属	摘要
佐藤 元彦	愛知大学	学長
寺嶋 一彦	豊橋技術科学大学	副学長
伊藤 晴康	豊橋創造大学	学長
柳澤 正	静岡大学	副学長
宮内 博実	静岡文化芸術大学	副学長
荒木 信幸	静岡理工科大学	学長
高松 信英	飯田女子短期大学	学長

①第1回会議

- ・開催日 平成24年12月6日 10:00~12:00
- ・場所 アクトシティ浜松 (浜松市) コンgressセンター 5階会議室
- ・議事 ・三遠南信地域産学官人財育成円卓会議の開催について

②第2回会議

- ・開催日 平成25年1月23日 10:00～12:00
- ・場 所 アクトシティ浜松（浜松市）コンgresセンター 5階会議室
- ・議 事 ・三遠南信地域産学官人財育成円卓会議の開催概要と進め方について

③第3回会議

- ・開催日 平成25年2月21日 10:00～12:00
- ・場 所 アクトシティ浜松（浜松市） 研修交流センター 36音楽セミナー室
- ・議 事 ・三遠南信地域産学官人材育成円卓会議結果について  
・企業アンケート調査報告 ほか

(2) 地域戦略推進にかかる支援基盤の整備

地域の将来的な人財シナリオに対応し、地域経営者が求める人財づくりに対応した大学及び地域の支援基盤づくりについて、地域企業の人事担当者、大学の就職担当者等から構成される研修会（大学・経済界人財開発セミナー）を実施した。

表-4 大学・経済界人財開発セミナーの実施概要

地域	概 要
東三河地域	<p>日時 : 平成24年11月30日 13:00～16:30</p> <p>場所 : 豊橋市総合体育館2F研修室 「ものづくり博2012in東三河」会場内</p> <p>参加者: 民間企業9社、大学9校、高等学校2校</p> <p>プログラム</p> <p>第一部 講演会 講 師: ヒューマンリソシア(株) 執行役員 笹尾 裕子 氏 テーマ: 就職状況と中堅・中小企業における今後の人材確保について</p> <p>第二部 テーブルワークによる情報交流会</p> <p>※本事業では、「東三河産業創出協議会」(事務局: 豊橋商工会議所)の協力を得た。</p>
遠州地域	<p>日時 : 平成25年1月25日 13:30～16:30</p> <p>場所 : アクトシティ浜松 研修交流センター401会議室 「はままつメッセ2013」会場内</p> <p>参加者: 民間企業5社、大学4校、大学校1校</p> <p>プログラム</p> <p>第一部 講演会 講 師: テムスト(株) キャリア教育事業部 部長 森 哲也 氏 テーマ: これからのものづくり人材の育成</p> <p>第二部 円卓形式による情報交流会</p> <p>※本事業では、(公財)浜松地域イノベーション推進機構の協力を得た。</p>

### (3) 次世代社会基盤創造人財の育成プログラムの開発

地域経済を担う人材に着目し、人材開発の源である大学(学生)を対象として、経済界が求めるような学生の育成と地域定着化を図るためのパイロット事業(「人財育成パイロット事業」)を実施した。

表-5 人財育成パイロット事業の概要

地域	概要
東三河地域	<p>①実施大学及び学生：豊橋創造大学及び同大学の学生</p> <p>②プログラム</p> <p>第1回 日時：平成24年10月20日 13:00～16:00          場所：豊橋創造大学 B22 教室          テーマ：地域を学び、地域の問題を考えてみよう          内容：座学、ワークショップ          参加者：10名</p> <p>第2回 日時：平成24年11月10日 12:45～16:30          場所：NPO 法人ゆずりは学園 (田原市)          テーマ：現場でソーシャルビジネスの体感 (フィールドワーク)          内容：視察及び意見交換          参加者：12名</p> <p>第3回 日時：平成24年12月15日 13:00～16:00          場所：豊橋創造大学 D43 教室          テーマ：地域の問題を解決できるビジネスを考えてみよう          内容：座学、ワークショップ、発表会          参加者：10名</p>
遠州地域	<p>①実施大学及び学生：浜松学院大学及び同大学・静岡大学の学生</p> <p>②プログラム</p> <p>第1回 日時：平成24年11月28日 13:00～16:00          場所：浜松学院大学 1202 教室          テーマ：地域を学び、地域の問題を考えてみよう          内容：座学、ワークショップ          参加者：11名</p> <p>第2回 日時：平成24年12月8日 12:30～16:30          場所：うなぎいもプロジェクトの現場(浜松市内)          テーマ：現場でソーシャルビジネスの体感 (フィールドワーク)          内容：視察及び意見交換          参加者：7名</p> <p>第3回 日時：平成24年12月19日 13:00～16:00          場所：浜松学院大学 1202 教室          テーマ：地域問題を解決できるビジネスを考えてみる          内容：座学、ワークショップ、発表会          参加者：8名</p>

#### (4) アンケート調査の実施

次世代社会基盤創造分野等を対象とした人財資源の活用とその定着を促すための事業活動方向を検討するため、関係機関にアンケート調査を実施した。その概要を表-6に示した。

表-6 アンケート調査の実施概要

項目	概要
人財育成に関する企業アンケート調査	①調査対象：三遠南信地域に立地している企業・事業所 ②抽出条件：帝国データバンクの商用データベースを利用し、地域の産業構造を踏まえ、従業者規模の大きい企業を抽出、事務局側で選定した事業所 ③発送数：2022 企業・事業所 ④実施時期：平成 25 年 1 月～2 月上旬 ⑤実施方法：郵送発送・郵送回収 ⑥回収数：351 通（回収率 17%）
人財育成に関する商工会・商工会議所アンケート調査	①調査対象：三遠南信地域経済開発協議会の構成商工会・商工会議所（SENA 構成員） ②発送数：48 機関 ③実施時期：平成 25 年 1 月～2 月上旬 ④実施方法：郵送発送・郵送回収 ⑤回収数：35 通（回収率 73%）
三遠南信地域大学に対するアンケート調査	①調査対象：三遠南信地域に立地する大学 ②抽出条件：医学・看護専門系の大学を除いた 13 大学 ③実施機関：平成 25 年 1 月～2 月上旬 ④実施方法：インターネットメールによる調査票の発送・回収 ⑤回収数：12 通（回収率 92%）